

平成29年度 愛知学泉短期大学シラバス

科目番号	科目名	担当者名	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
31107	学びとライフプランニング I Study and Life Planning I	生デ全専任教員	基礎	2	必修	1年 前・後期
科目の概要						
この「学びとライフプランニング I」は、1年次通年で取得する科目です。授業は、目的に合わせ、A・全体授業 B・クラス単位授業の2形式で実施します。本学科は、各学生が独自のカリキュラムで受講する為に、高校のように固定されたクラスはありません。そこで、本学科専任教員のすべてが、クラスと称される単位を持ち、学生の皆さんの学習生活・キャンパス生活を支えます。授業内容は、科目履修・就職支援・本学科生として必要な知識を中心に学びます。						
学修内容			到達目標			
① 学生生活・キャンパス生活の指導 ② 科目登録の指導 ③ 進路・就職の指導 ④ 親睦やコミュニケーションについて学ぶ			① 学習生活を安定したものとする ② 本学での学習目標を明確にする ③ 将来の進路・就職を決定する ④ 良好な人間関係の構築をめざす			
学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素		学生に求める具体的な社会人基礎力の行動事例				
前に踏み出す力	主体性	自分で考え相手に伝える力をつける。				
	働きかけ力	わからないことがあり自分では解決できない時は、そのままにせず先生に質問して解決した。				
	実行力	進路に合わせた科目履修ができ授業に参加できる。				
考え抜く力	課題発見力	自分の目標を達成する上で、この科目の必要性が理解できた。				
	計画力	出来るだけ早く将来の進路を明確にし、その目的達成のために積極的に行動し進路決定する。				
	創造力	先生などに自分の行動や発想したことに対し意見を聞いて行動している。「私ならこう考える」「このようにした方が良い」と、発想する習慣がついた。				
チームで働く力	発信力	知識を学ぶだけでなく、課題を自分なりに工夫して解決した。				
	傾聴力	人の話を落ち着いて聞き、理解する力をつける。				
	柔軟性	授業内容に応じた対応を考え、行動できた。				
	状況把握力	到達目標の達成状況を確認しながら授業に取り組むことができた。				
	規律性	授業に関するルール、キャンパスライフに関するルールを遵守できる。				
	ストレスコントロール力	ストレスを自己の成長のチャンスだと捉えることができた。				
テキスト及び参考文献						
テキスト:適宜、資料等を配布 参考文献:なし						
他科目との関連、資格との関連						
他科目との関連:本学科の基礎かつ主軸となる科目です。毎回のテーマを学ぶことにより、他科目に生かせる能力(社会人基礎力)を伸ばしましょう。 資格との関連:なし						
学習上の助言			受講生とのルール			
① 将来の進路を決め学習目標を早く定めること。 ② 学生生活をしっかり考え計画的に行動すること。 ③ 学生生活で疑問や悩みなどあれば積極的に指導教授に相談すること。			① 遅刻や欠席をしない。毎週、固定した一定の時間帯での授業ではないので、開講日・時間をしっかりと把握して出席することが大切です。 ② レポートなどの課題は遅れないように提出すること。 コミュニケーションを図る授業では、積極的にクラスの仲間や教員とコミュニケーションを図り親睦を深めること。			

【評価方法】

評価方法	評価の割合	到達目標		各評価方法、評価にあたって重視する点、評価についてのコメント
筆記試験				
小テスト				
レポート	30	①	✓	レポート課題によりテーマから自分の考えをまとめ表現する力を身に付ける。 レポートや提出物の未提出は減点、場合によっては単位不可とする。 ① 課題:「一年間を振り返って」について期限までに提出する。 ② 課題: 作文「創立記念日・理事長講話」について期限までに提出する。
		②	✓	
		③	✓	
		④	✓	
成果発表 (口頭・実技)				
作品				
社会人基礎力 (学修態度)	70	①	✓	(主体性)相手に自分の考えを正しく伝えることができる。 (実行力)進路に合わせた科目履修ができ授業に参加できる。 (課題発見力)自分の目標を達成する上で、この科目の必要性が理解できる。 (創造力)先生などに自分の行動や発想したことに対し意見を聞いて行動できる。「私ならこう考える」「このようにした方が良い」と、発想する習慣がついた。 (発信力)知識を学ぶだけでなく、課題を自分なりに工夫して解決できた。 (傾聴力)人の話を落ち着いて聞き、理解する力がある。 (規律性)授業に関するルール、キャンパスライフに関するルールを遵守できる。
		②	✓	
		③	✓	
		④	✓	
その他				
総合評価 割合	100			

【到達目標の基準】

到達レベル A(優)の基準	到達レベル B(良)の基準
① 授業態度も良く、欠席や遅刻もほとんどない。 ② 課題のレポートも期限までに提出でき、字数や記載内容も良く書いて問題ない。 ③ 提出物や宿題も期限を守って提出できる。 ④ 外部講師の講話や学科教員からの説明もメモを取りしっかり理解できている。 ⑤ 上記の事柄が、特に優れた学生は K(秀)評価とする。	① 授業に出席でき、課題のレポートや提出物も期限までに提出できた。 ② 外部講師の講話や学科教員からの説明や連絡事項を静かに聞いた。

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1週 /	○前期オリエンテーション ～キャンパス・ライフを快適に過ごすために～ ・生デ教員助手の自己紹介 ・キャンパス生活(学生生活・国際理解・就職支援)についてと施設の利用について学ぶ	全体講義(全教員)	・授業の目的を理解し、必要に応じてメモを取る。疑問があれば質問することができる ・今後の学生生活について計画することができる	(復習)・各教員からの説明や連絡事項などメモをして内容を読み返し理解しておく	90	主体性 傾聴力 規律性
2週 /	○クラス単位コミュニケーション ・クラス単位の初顔合わせ(自己紹介)と親睦 ・「建学の精神」について考える	各クラス(全教員)	・学生個々に簡単な自己紹介ができ、担当教員やクラスの仲間とも親睦を図ることができる。 ・本学の建学の精神について理解できる	(予習)自己紹介の内容を考え準備しておく (復習)★課題:『おもいでぐさ』を読んで感想文を書いて提出する	45 45	主体性 発信力 傾聴力
3週 /	○クラス単位コミュニケーション 個人面接(1) ・指導教授との個人面談を行う	各クラス(指導教授)	・教員や学生達とコミュニケーションを取ることができる。 ・疑問があれば指導教授に質問することができる	(予習)今後の自分の進路について考えてくる (復習)指導教授からの連絡や注意事項などまとめ理解しておく	45 45	発信力 傾聴力
4週 /	○クラス単位コミュニケーション ・指導教授が担当学生へ指導を行う ・就職支援:ジェネリックスキルト験(リアセック)	各クラス(指導教授)	・生活、進路、学習指導などメモを取ることができる ・ジェネリックスキルト験を受験し、将来の就職について考えることができる	(予習)将来の進路や就職について考えておく (復習)指導教授から指導されたことをまとめておく	45 45	主体性 計画力
5週 /	○後期に向けての履修について ・後期履修登録指導(教務部) ・指導教授が担当学生へ指導を行う	全体講義(全教員)	・教員からの連絡事項を聞きまとめ、大切な事はメモを取ることができる ・後期についての目標を考え、どんな科目を履修するか決めることができる	(予習)後期についての目標を考え、どんな科目を履修するか考えてくる (復習)後期の学習計画を具体的に考えておく	45 45	主体性 計画力 規律性
6週 /	○クラス単位コミュニケーション ・必要に応じて履修科目登録の調整(教務部) ・指導教授が担当学生へ指導を行う	各クラス(全教員)	・教務委員からの諸注意を聞き理解し、大切な事はメモを取ることができる ・疑問に感じた事は担当教員に質問することができる ・今後の目標を考え、どんな学習するか決めることができる	(予習)後期からの学習を計画し、取得予定の資格や検定についても考えてくる(復習)後期に履修する科目のシラバスをよく読んで理解する	45 45	主体性 計画力 実行力
7週 /	○「学生に関わる社会問題」講話 ○学習・生活について ・喫煙・飲酒・薬物問題について(学生部) ・夏季休暇に向けて(学生部) ・期末試験諸注意(教務部)	全体講義(全教員)	・講話を聞き、自分の考えで作文を書きあげ提出することができる ・わからないことは担当教員に質問して解決することができる ・夏季休暇に向けて計画することができる	(予習)喫煙・飲酒・薬物問題について考えてくる (復習)★課題:作文「前期を終えて～学習と生活について」書いて提出する	45 45	傾聴力 発信力 規律性
8週 /	○後期オリエンテーション ・後期に向けて教務部・学生部よりの連絡 ・成績表と後期時間割の確認 ・その他	全体講義(全教員)	・各担当教員からの諸注意を聞き大切な所はメモを取ることができる ・わからないことは指導教員に質問して解決することができる ・後期の学習生活について計画することができる	(予習)前期の学生生活を振り返り後期への課題などまとめておく (復習)各教員からの説明や連絡事項などメモして内容を読み返し理解しておく	45 45	傾聴力 計画力

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性
ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9週 /	○クラス単位コミュニケーション 個人面接(2) ・指導教員と学生相互の話し合い ・作文「前期を終えて～」を持参する	各クラス (指導教授)	・指導教員と前期の学生生活のことや後期に向けて話し合うことができた ・作文「前期を終えて～」を書いて提出することができた	(予習)「前期を終えて～」を書いてくる(復習)各教員からの説明や連絡事項などメモして内容を読み返し理解しておく	45 45	傾聴力 発信力 主体性
10週 /	○クラス単位コミュニケーション ・後期学生生活の確認など ※指導教授が担当学生の指導を行う	各クラス (指導教授)	・指導教員と前期の学生生活や後期に向けて話し合うことができる ・将来の進路や就職について考えることができる	(予習) 学生生活について振り返り、将来の進路や就職について考えておく(復習)自宅でも家族と進路について話し合っておくこと	45 45	傾聴力 発信力
11週 /	○『創立記念日』を前に「本学の歴史と理事長講話～創立者の建学の理念にふれる」 ・本学の歴史プレゼンテーションと理事長講話を聞き、本学で学ぶ気持ちを再確認する	全体講義 (全教員)	・講話を聞き、自分の考えで作文を書きあげ提出することができる ・本学で学ぶ気持ちを再確認し前向きに取り組むことができる	(予習) 本学で学ぶ気持ちを再確認する(復習)★課題:作文「創立記念日・理事長講話」を聞いて感想を書いて期日までに提出する	45 45	傾聴力 発信力 主体性
12週 /	○総合ゼミナール・ガイダンス ・2年次のゼミナール選択について ・冬期休暇に向けての生活指導を行う	全体講義 (全教員)	・各ゼミ教員からのゼミ内容を聞き、分からない事は質問できる ・冬期休暇に向けての生活を計画することができる	(予習)ゼミ説明会前に関心のあるゼミはシラバスをよく読み、質問したいこと等まとめておく (復習) 冬期休暇に向けて計画する	45 45	主体性 計画力 規律性
13週 /	○学習・生活・進路について ・期末試験諸注意(教務部) ・春期休暇に向けての生活指導(学生部)を行う ・進路調査カードの制作	全体講義 (全教員)	・各担当教員からの諸注意を聞き大切な所はメモを取ることができる ・進路調査カードを制作し提出することができた ・春期休暇に向けての生活を計画することができる	(予習) 春期休暇の計画を考えてくる(復習)各教員からの説明や連絡事項などメモして内容を読み返し理解しておく	45 45	傾聴力 計画力 実行力
14週 /	○クラス単位コミュニケーション ・追再発表、試験の確認を行う ・一年間の自己の振り返り	各クラス (指導教授)	・追再発表や試験の確認を行うことができる ・指導教員と今後の学生生活に向けて話し合うことができる ・今後の進路や就職活動について考え計画することができる	(予習)★課題:「一年間を振り返って」次年度に向けて感想を書いて提出する(復習)各教員からの説明や連絡事項などメモして内容を読み返し理解しておく	45 45	傾聴力 発信力
15週 /	○2年前期の科目登録 ・後期履修登録指導(教務部) ※指導教授が担当学生へ指導を行う	全体講義 (全教員)	・2年前期の科目登録ができる ・わからないことは指導教員に質問して解決することができる ・今後の進路や就職活動を考え計画することができる ・春期休暇の過ごし方を考え計画することができる	(予習)進路目標から2年前期でどんな科目を履修するかシラバスをよく読んで考え計画しておく (復習) 各教員からの説明や連絡事項などメモして内容を読み返し理解しておく	45 45	主体性 実行力

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性
ストレスコントロール力